

# 会計管理者目標

会計管理者

梅崎 恭子(うめさき やすこ)



当室の仕事を通して貢献しているSDGsの主なゴール



## 会計管理者の仕事

会計管理者は、予算を執行する機関に対し、それを内部けん制する独立した権限を有しており、現金及び物品の出納・保管、支出負担行為の確認、決算の調製などの会計事務を行います。また、出納室は、会計管理者の補助組織で、会計管理者の権限に属する業務を処理しています。

## 会計管理者の令和3年度の目標

会計管理者の目標は、会計事務の適正な執行、公金の安全・確実な保管と効率的な運用、職員の能力向上です。

## 目標達成に向けた重点事業

	事業項目	事業の概要	事業の目標	事業の達成実績
1	会計事務の執行	<p>適正な会計事務の執行 収入・支出に関する執行手続きが、法令等に基づき適正に行われているかを厳正に審査し、支払期限内に確実な支払を行います。</p> <p>決算の調製 令和2年度の歳入歳出予算執行を最終確定し、計数に誤りがないよう決算を調製します。</p>	<p>厳正な審査と期限内の確実な支払</p> <p>正確な決算の調製</p>	<p>会計事務を、適正に執行しました。</p> <p>正確な決算調製を行い、議会の承認を得ました。</p>

2	公金の保管及び運用	<p>公金の保管 歳計現金、歳入歳出外現金及び基金に属する現金を、最も確実・有利な方法により保管します。</p> <p>公金の運用 歳計現金及び歳入歳出外現金については、支払準備金に支障が生じない範囲において、確実・有利な方法により運用します。 基金に属する現金については、関係部署と協議し、確実・効率的な方法により運用します。</p>	<p>支払準備金の確実な確保</p> <p>低金利な金融情勢での、確実・有利な定期預金・債券などでの運用による収益の確保</p>	<p>公金については、金融機関に預け入れて、安全に保管しました。</p> <p>定期預金及び債券運用により、公金運用を計画的に行い、運用益約1,081万円を確保しました。</p>
3	職員等の能力向上	<p>会計事務担当者の適正、確実な事務処理と効率化を図ると共に、各課の会計事務担当者への指導・研修を行います。</p>	<p>出納室職員の能力向上 会計事務の理解、職員の意識向上や知識習得に必要な各種研修への参加</p> <p>各課会計事務担当者の能力向上 新任及びベテラン会計事務担当者を対象とした、会計・契約事務研修の実施</p>	<p>新任担当職員を専門研修に参加させるなど、職員の能力向上を図りました。</p> <p>12月8日に「契約事務及び伝票事務説明会(初級者対象)」を実施し、62名が参加しました。</p>